

令和 6 年度 第 1 回福岡市中小企業振興審議会
委員からの意見まとめ
(プラン改定についての意見抜粋)

No.	項目	ご意見等（要旨）	素案 該当P	素案への反映
1	小規模事業者	<p>○中小企業と一口に言っても対象が広く、資本力が弱いところをどう維持していくことが大事であるため、「小規模企業者」という言葉をプランの中に入れたらどうか。</p>	<p>P1 (第1章)</p> <p>P3 (第1章)</p> <p>P20 (第4章)</p> <p>P30 (第5章)</p>	<p>○「2 中小企業・小規模事業者振興の基本姿勢」として決めました。</p> <p>○「7 PDCAサイクルの運用による取組の推進」の一環として、中小企業振興に関するアンケート調査を毎年度実施し、小規模事業者の実態も把握してまいります。</p> <p>○「5 重点的に取り組む支援の3つの柱 - ②経営基盤の強化と持続的発展」のめざす姿として、中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を位置づけました。</p> <p>○「(2) 経営基盤の強化と持続的発展」において、中小企業・小規模事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みを盛り込みました。</p>
2	人材確保	<p>○中小企業の採用ITツールの活用にあたっては費用が高額となるため市の支援があればと思う。</p> <p>○学生が地元企業の情報を得る手段を知らないので、対面で企業の方と学生が接する機会が多くあれば、働くことのイメージや各業界への関心を深めることにつながり、人手不足の解消に寄与できるのではないかと感じている。</p> <p>○企業や官公庁、大学生など、幅広い分野の方が関わることで、学生の勤務地や就職の方向性、Uターンする理由付けにもなると思う。</p>	<p>P24-25 (第5章)</p>	<p>○「(1)-① 人材確保への支援」の今後の方向性として、採用力向上に資する事業を位置づけ、採用ノウハウや必要な情報の提供（ツールの紹介含む）を行ってまいります。</p> <p>○また、大学と連携した学生と地場企業との交流・就職支援など、福岡の強みである多数の新卒者をはじめ、多様な人材が働きやすい職場づくりに関する取組みへの支援を行ってまいります。</p>
3	経営相談 人手不足	<p>○人手不足について、デジタル化への取組みや外国人材の活用などピンポイントの人手不足の相談窓口ではなく、伴走型で相談できる場所があれば良い。</p> <p>○転職ありきの就職活動をしている人材も多く、採用側も対応していく必要があり、そのような採用に関する相談できる場所があれば良い。</p>	<p>P24-25 (第5章)</p> <p>P30 (第5章)</p>	<p>○「(1)-① 人材確保への支援」の今後の方向性として、採用力向上に資する事業を位置づけ、採用ノウハウや必要な情報の提供（ツールの紹介含む）を行ってまいります。</p> <p>○「(2)-① 経営に関する相談・助言」の残された課題として、人手不足を位置づけ、商工会議所と連携した専門家による「人材確保相談相談窓口」で支援してまいります。</p>

No.	項目	ご意見等（要旨）	素案 該当P	素案への反映
4	働き方改革	○ワークライフバランスやハラスメントなど経営を取り巻く環境は八方塞がりな状況で、労使の関係から業務委託への検討もしないといけないので、社員の副業や業務委託を支援するようなきっかけがあれば助かる。	P28 (第5章)	○ご意見は、今後の施策検討の参考にさせていただきます。 ○「働き方改革」の推進は重要であり、そのためにも中小企業の生産性向上の取組みが一層必要であるとの認識から、「(1)-③ 生産性向上への支援」を支援の方向性に位置づけ、業務の省力化に向けて、中小企業のデジタル化支援を行ってまいります。
5	生産性向上	○国では、人手不足の対応として、業務の省力化のためのロボットなどの導入経費を補助しているようだが、市でも検討してはどうか。	P28 (第5章)	○「(1)-③ 生産性向上への支援」を支援の方向性に位置づけ、業務の省力化に向けて、中小企業が国の補助金や税制を活用できるよう、先端設備導入やデジタル化などの支援を行ってまいります。
6	価格転嫁 物価高騰	○価格転嫁の状況は、B to B（事業者間のビジネス）よりもB to C（消費者へのビジネス）が厳しく、特に労務費の価格転嫁が厳しい状況にある。	P30 (第5章)	○「(2)-① 経営に関する相談・助言」で、残された課題として物価高騰を位置づけ、取引適正化に資する国や県の施策等の周知に取り組んでまいります。
		○資本力の弱い小規模企業者や零細企業ほどコスト上昇への対応が求められるため、コロナが収束した、物価高騰が落ち着いたということで支援を弱めないでほしい。	P28 (第5章)	○また、経営環境の変化に柔軟に対応することが重要であるとの認識から、「(1)-③ 生産性向上への支援」を支援の方向性に位置づけ、業務の省力化に向けて、中小企業が国の補助金や税制を活用できるよう、先端設備導入やデジタル化などの支援を行ってまいります。
7	事業承継	○社員による事業承継は株式取得の負担が大きく、自社株買いを支援する制度を作ってほしい。	P29 (第5章)	○ご意見は、今後の施策検討の参考にさせていただきます。 ○「(1)-⑤ 事業の承継」を支援の方向性に位置づけ、市中小企業サポートセンターと福岡県事業承継・引継ぎセンターとの連携による、ワンストップの事業承継支援を行ってまいります。
8	商店街の振興	○市から「プレミアム商品券」で20%を支援していただいているが、地元の方から非常に助かるとの声がある。消費喚起をしないとお店が成り立たないので、市が先頭に立って、地元を支援していただければと思う。	P32 (第5章)	○ご意見は、今後の施策検討の参考にさせていただきます。 ○「(2)-⑤ 商店街の振興」を支援の方向性に位置づけ、商店街の特性に応じた継続的な賑わい創出の支援を行ってまいります。